

コロナ警報下での感染症対策と学校教育活動について

米子市立加茂小学校

【学校生活全般において】

- マスクの着用・手洗いを徹底する。
- 家庭での検温の実施をお願いします。
※体調不良時は登校しないようお願いする。
- 教室、廊下等の窓を少し開け、換気に努める。
- できるだけ密集、密接を避け、適度な間隔をとるなどの対策を講じた上で活動する。
※児童の座席間隔をいっそう広げる。教室のスペースを最大限活用して座席を配置する。(「1mを目安に学級内で最大限の間隔を取ること(県ガイドラインより)」)
- 全校での活動は基本的に行わず、分散開催や人数制限をおこなう。また、タブレットを使用してリモートで開催するなどの工夫も取り入れる。
- 必要以上の(大)声を出さない。
- 下校時刻を早めた特別時程を引き続き実施し、学校での滞在時間を短くする。
- 児童が下校後、校舎内の消毒作業を実施する。

【授業中や朝の会、帰りの会】

- 歌や音読など、全員が一斉に発声する活動は、行わない。
- グループ、ペアで活動する際は、適度な間隔をとるなど、感染症対策をとって活動する。
- 音楽の授業では、「リコーダー」「鍵盤ハーモニカ」の演奏は、全員一斉に行わず、「数人ずつ演奏し、他の児童は音を出さず、運指のみを行う」などの対策を行う。
- 体育の授業では、活動時はマスクをはずすが、活動外はマスクを着用する。

【給食時間】

- グループの形にはせず、全員が黒板方向を向いた状態で、会話をせずに食べる。

【その他】

- 来校者には玄関で検温と手指消毒をしていただく。
- 来校者には健康調査表を記入していただき、県外への移動歴のある方や来県者と接触のあった方は、児童と接触しないようにする。

※以上の内容を原則とし、各学年で共通理解の上で活動に取り組む。